

平成 28 年 2 月 26 日

平成 27 年 国 勢 調 査

人 口 速 報 集 計 結 果

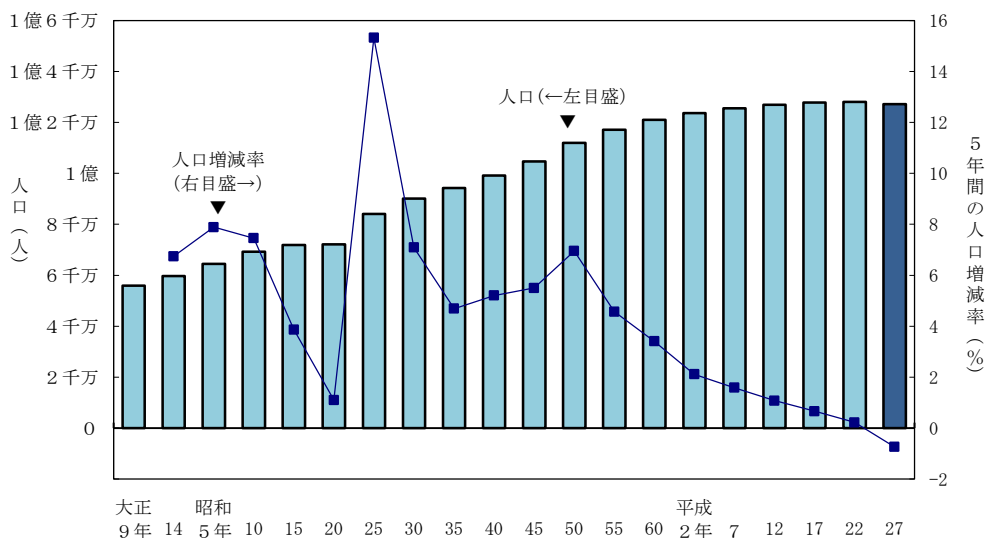
要 約

1. 全国の人口

我が国の人口は 1 億 2711 万人

- 我が国の人口は 1 億 2711 万人となり、平成 22 年から 94 万 7 千人減少 (0.7%減) 年平均 18 万 9 千人減少 (0.15%減)
- 大正 9 年の調査開始以来、初めての減少 (「結果の概要」 1～5 ページ)

人口及び人口増減率の推移 (大正 9 年～平成 27 年)



人口の推移 (大正 9 年～平成 27 年)

年 次	人 口 (千人)	5年間の人口増減		年平均 人 口 増減率 (%)	年 次	人 口 (千人)	5年間の人口増減		年平均 人 口 増減率 (%)
		増減数 (千人)	増減率 (%)				増減数 (千人)	増減率 (%)	
大 正 9 年 (1920年)	55,963	—	—	—	昭 和 45 年 (1970年)	104,665	5,456	5.5	1.08
14 年 (1925年)	59,737	3,774	6.7	1.31	50 年 (1975年)	111,940	7,274	7.0	1.35
昭 和 5 年 (1930年)	64,450	4,713	7.9	1.53	55 年 (1980年)	117,060	5,121	4.6	0.90
10 年 (1935年)	69,254	4,804	7.5	1.45	60 年 (1985年)	121,049	3,989	3.4	0.67
15 年 (1940年)	71,933	2,679	3.9	0.76	平 成 2 年 (1990年)	123,611	2,562	2.1	0.42
20 年 (1945年)	72,147	780	1.1	0.22	7 年 (1995年)	125,570	1,959	1.6	0.31
25 年 (1950年)	84,115	11,052	15.3	2.89	12 年 (2000年)	126,926	1,356	1.1	0.21
30 年 (1955年)	90,077	5,962	7.1	1.38	17 年 (2005年)	127,768	842	0.7	0.13
35 年 (1960年)	94,302	4,225	4.7	0.92	22 年 (2010年)	128,057	289	0.2	0.05
40 年 (1965年)	99,209	4,908	5.2	1.02	27 年 (2015年)	127,110	-947	-0.7	-0.15

(注) 昭和20年は人口調査結果による。沖縄県は含まない。

昭和15年及び20年の人口は、現在の調査の対象に合わせて補正している (詳細は、結果の概要 2 ページ 表 I-1 参照)。

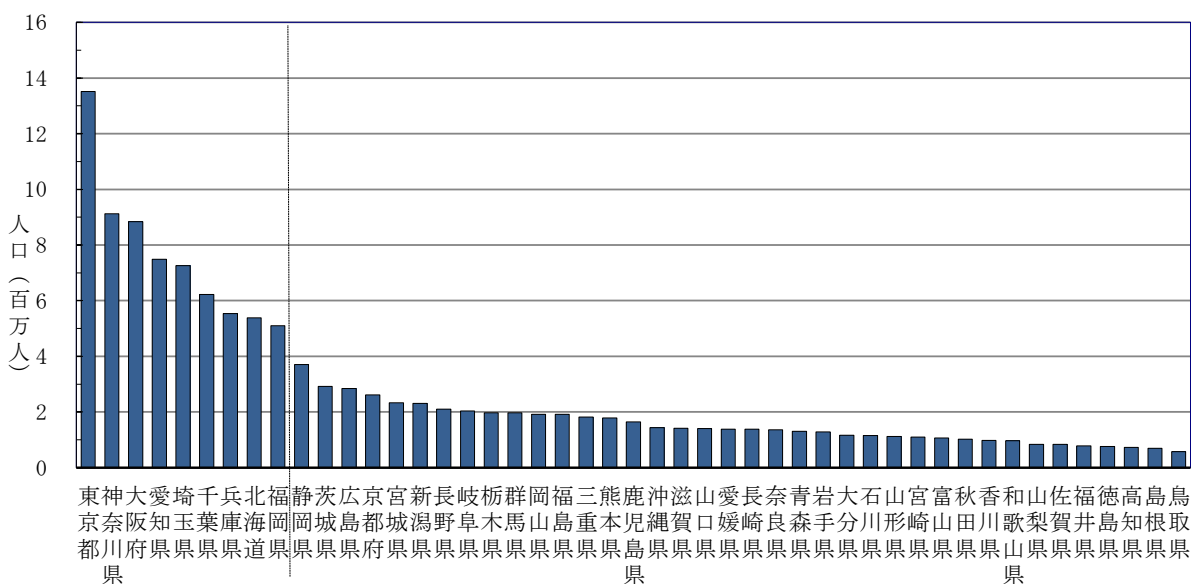
2. 都道府県の人口

8 都県で人口が増加，人口増加率が最も高いのは沖縄県

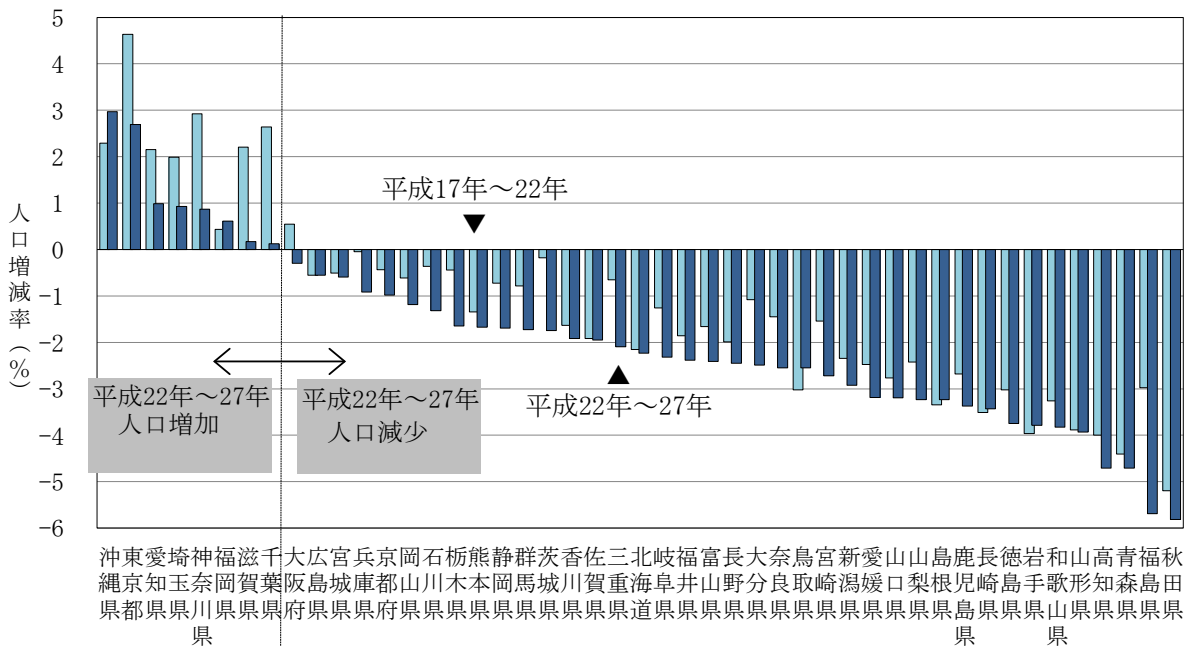
- 人口が最も多いのは東京都（1351 万人）。人口上位 9 都道府県を合わせると 6847 万人で，全国の 5 割以上（53.9%）を占める
- 東京圏（東京都，神奈川県，埼玉県，千葉県）の人口は 3613 万人で，全国の 1/4 以上（28.4%）を占める。5 年間で 51 万人の増加
- 人口増加率は沖縄県が最も高く，次いで東京都，愛知県など 8 都県で人口増加。39 道府県で人口減少。大阪府は増加から減少に転じた

（「結果の概要」 6～10 ページ）

都道府県別人口（平成 27 年）



都道府県別人口増減率（平成 17 年～22 年，平成 22 年～27 年）



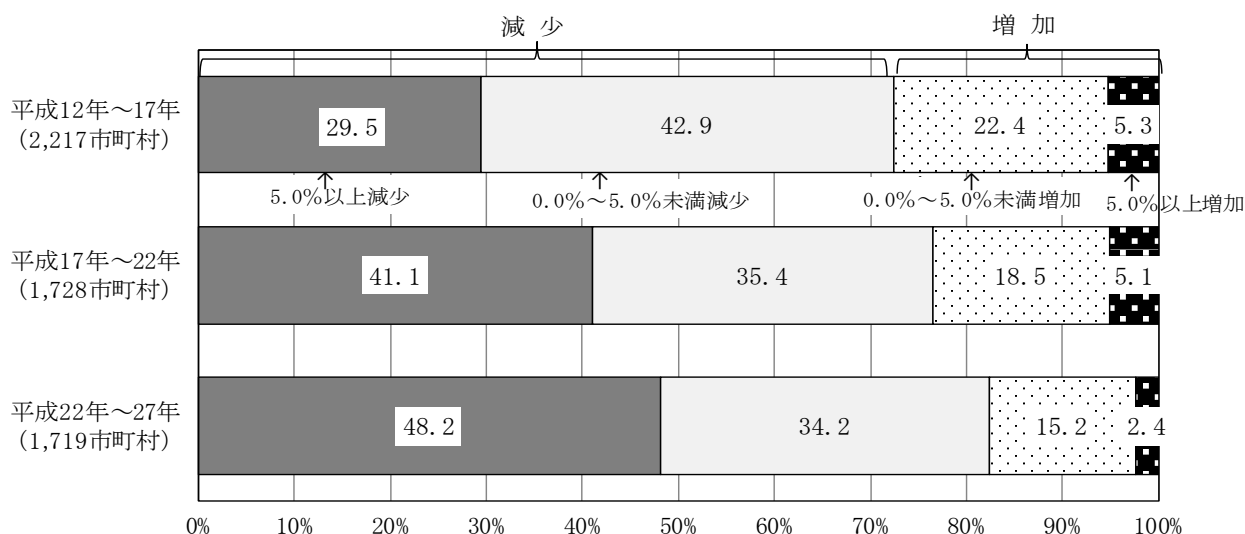
3. 市町村の人口

全国 1,719 市町村のうち, 1,416 市町村 (82.4%) で人口が減少

- 人口が増加した市町村は 303 (17.6%)。東京都特別区部, 政令指定都市及びその周辺市町村を中心に人口が増加
- 人口が減少した市町村は 1,416 (82.4%) で, 8 割を超える。5%以上減少した市町村の割合が約半数 (48.2%) に拡大

(「結果の概要」11~15 ページ)

人口増減率階級別市町村数の割合 (平成 12 年~27 年)



人口増減数の多い市町村の人口及び人口増減数 (平成 22 年~27 年)

順位	人口増加数の多い市町村		人口減少数の多い市町村			
	人口 (人) 平成27年	増加数 (人) 平成22年~27年	人口 (人) 平成27年	減少数 (人) 平成22年~27年		
1	特別区部 (東京都)	9,272,565	326,870	北九州市 (福岡県)	961,815	-15,031
2	福岡市 (福岡県)	1,538,510	74,767	長崎市 (長崎県)	429,644	-14,122
3	川崎市 (神奈川県)	1,475,300	49,788	石巻市 (宮城県)	147,236	-13,590
4	さいたま市 (埼玉県)	1,264,253	41,819	南相馬市 (福島県)	57,733	-13,145
5	札幌市 (北海道)	1,953,784	40,239	函館市 (北海道)	266,117	-13,010
6	横浜市 (神奈川県)	3,726,167	37,394	下関市 (山口県)	268,617	-12,330
7	仙台市 (宮城県)	1,082,185	36,199	青森市 (青森県)	287,622	-11,898
8	名古屋市 (愛知県)	2,296,014	32,120	横須賀市 (神奈川県)	406,686	-11,639
9	大阪市 (大阪府)	2,691,742	26,428	呉市 (広島県)	228,635	-11,338
10	広島市 (広島県)	1,194,507	20,664	静岡市 (静岡県)	705,238	-10,959
11	吹田市 (大阪府)	374,526	18,728	小樽市 (北海道)	121,910	-10,018
12	川口市 (埼玉県)	578,245	16,739	気仙沼市 (宮城県)	64,917	-8,572
13	藤沢市 (神奈川県)	424,103	14,446	今治市 (愛媛県)	158,185	-8,347
14	船橋市 (千葉県)	622,823	13,783	秋田市 (秋田県)	315,374	-8,226
15	戸田市 (埼玉県)	136,083	13,004	日立市 (茨城県)	185,149	-7,980
16	つくば市 (茨城県)	227,029	12,439	門真市 (大阪府)	122,808	-7,474
17	越谷市 (埼玉県)	337,562	11,249	長岡市 (新潟県)	275,246	-7,428
18	千葉市 (千葉県)	972,639	10,890	旭川市 (北海道)	339,797	-7,298
19	流山市 (千葉県)	174,417	10,433	岩国市 (山口県)	136,809	-7,048
20	柏市 (千葉県)	414,054	10,042	鶴岡市 (山形県)	129,630	-6,993

注) 原子力災害により, 全域が避難指示区域である町村を除く。

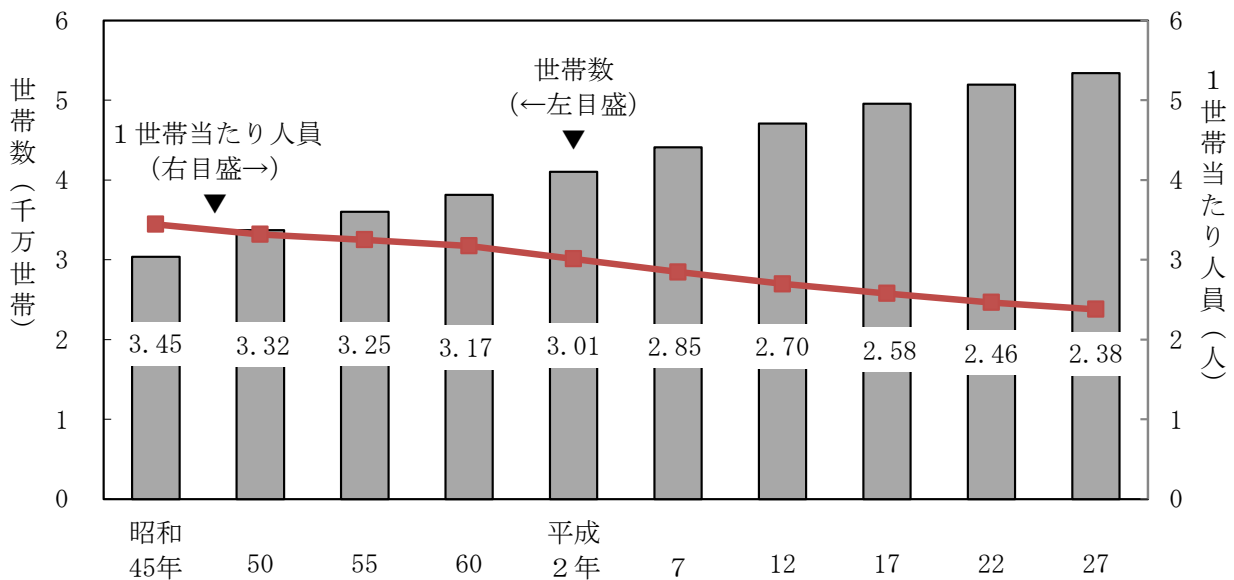
4. 世帯

世帯数は5340万3千世帯で2.8%増加、世帯規模は縮小

- 世帯数は5340万3千世帯となり、平成22年から145万3千世帯増加（2.8%増）
1世帯当たり人員（世帯規模）は2.38人となり、減少が継続
- 世帯増加率は沖縄県が最も高く、次いで宮城県、東京都など42都道府県で世帯数が増加。高知県、鹿児島県など5県で世帯数が減少

（「結果の概要」16～19ページ）

世帯数及び1世帯当たり人員の推移（昭和45年～平成27年）



都道府県別世帯増減率（平成22年～27年）

